# 三位一体労働市場改革分科会 パナソニック コネクトの人材戦略と人事制度について

2023.12.14

パナソニック コネクト株式会社 人事総務本部 人事戦略室ダイレクター

杉本 稚代



# パナソニック コネクトの主な事業

Panasonic Avionics Co.





シートバックモニター・通信システム、 デジタルソリューション&サービス、リペア・メンテナンス

プロセスオートメーション 事業部



チップマウンター、スクリーン印刷機、FPDボンダー、 電子部品挿入機、溶接機関連システム、レーザー機器、 統合ライン管理システム

メディアエンターテインメント 事業部







プロジェクター、業務用ディスプレイ、 業務用映像制作システム、サウンドシステム

モバイルソリューションズ 事業部







ノートパソコン・タブレット、決済システム

現場ソリューションカンパニー





各業界向けソリューション、サービスの開発、 システムインテグレーション・施工・運用・保守

Blue Yonder, Inc



サプライチェーンマネジメント ソフトウェア&ソリューション

#### **Our Purpose**

現場から 社会を動かし 未来へつなぐ

#### **Our 5 Core Values**



私たちは「つなぐ」「つながる」ことで、お客様の現場にイノベーションをもたらし、 よりよい世界をつくります。



Empathy 共感 共創



**Results** 結果にこだわる

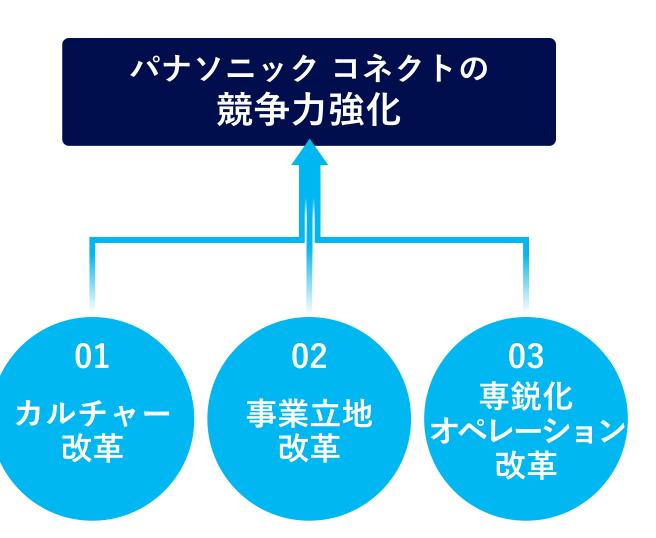


Relentless たゆまぬ変革



**Teamwork** 衆知を集める





# コネクト人材戦略

すべて企業価値向上とCONNECTers' Successの実現のために

企業価値の持続的向上

# **CONNECTers' Success**

= thriving な人

パーパスに向かって

意義のある仕事 + 成長している = 活き活き

に取組んでいる実感

定感

働いている実感

# ジョブ型人事制度導入のねらい

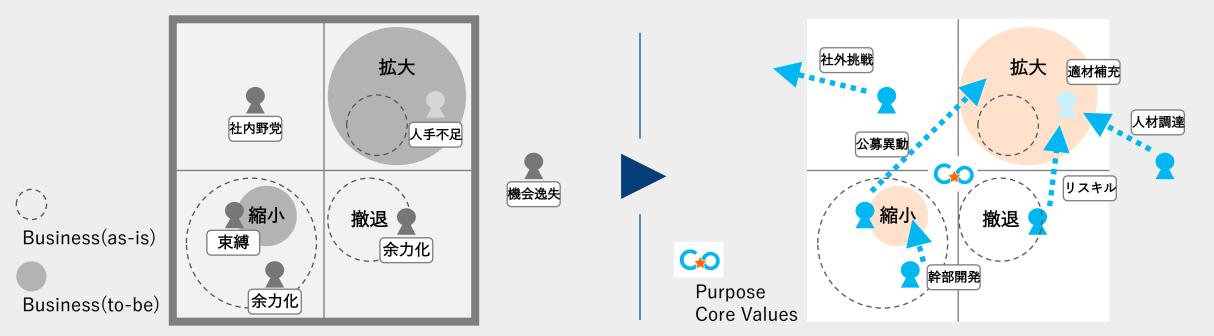
### 「経営戦略と人事戦略の連動」の実践が本質

これまで

人材流動性が低く、最適化しづらい人材ポートフォリオ

ジョブ型マネジメント

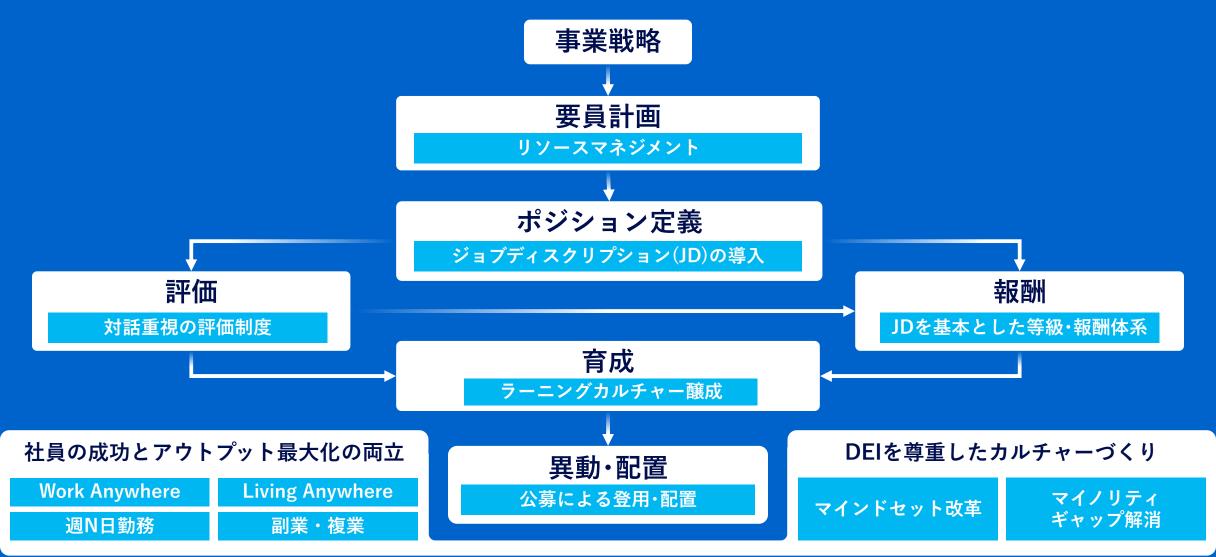
<u>自律的でダイナミック</u>な人材ポートフォリオ



thrivingなコネクターの挑戦とそれを支援する適切な現場マネジメントがカギ

# ジョブ型人材マネジメントによるエコシステム構築

組織責任者に権限を大きく委譲し、人材戦略を現場レベルで実行



# ジョブディスクリプション(JD)の導入、公募による登用・配置

約1,400個のJDを公開、組合員含む全社員10,218名へ一斉導入 JDにより個人の貢献価値を明確化



#### 事業戦略



事業戦略の達成に必要な仕事を定義

ジョブディスクリプション (JD)

#### キャリア機会の提示

幅広い機会の提示による 社員の成長、 チャレンジ意欲の喚起

#### 自己学習の促進

一人ひとりの キャリアの成功に向けた 自発的学習の支援

#### 公募による登用

手上げ制による 登用を通じた主体的な キャリア構築の実現

# 二つのキャリアパスの整備

プロフェッショナルはマネジメントキャリアを選択せずとも、専門性やスキルを十分に発揮し 卓越した知見をもって成果をあげることで上位等級を目指すことが可能に

#### マネジメント/プロフェッショナルキャリアはJDにて規定



#### マネジメントキャリア

チームを束ね、チームメンバーの力を引き出し、チーム 力を最大化することをが主な職責

#### プロフェッショナルキャリア

- 担当領域のプロフェッショナルとして上位等級になればなるほど卓越した知見をもち成果を上げていくことが期待される
- ・ 部下を持たなくても、スキルがあれば上位等級に挑戦 できる仕組みを構築

# 新報酬制度で目指す姿

#### 仕事・成果・個に応じた報酬体系を実現



#### 仕事の価値と競争力向上

年齢や勤続年数に関わらず 担う仕事に報いる 市場・競合他社に対して 高い競争力を実現



#### 個人の成果を報酬で還元

業績・個人の成果に 応じた個人への還元 事業成長に沿って 柔軟に報酬水準を見直し



#### 個人と報酬の関係性強化

上位の仕事で成果を挙げるほど 報酬の上がり幅が大きい 仕事・成果を軸とした 個人単位での処遇が可

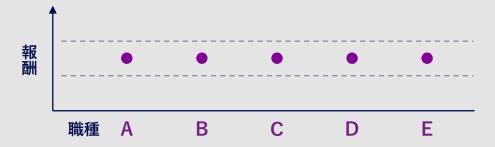
# 仕事に応じた競争力のある報酬水準

年齢や勤続年数に関係なく、報酬を職種ごとに変更して報酬カテゴリを決定 責任の大きさと報酬額をメリハリつけて連動させ、挑戦に報酬で報いる環境を整備

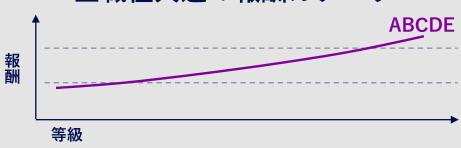
#### 現行制度の考え方

#### 新制度の考え方

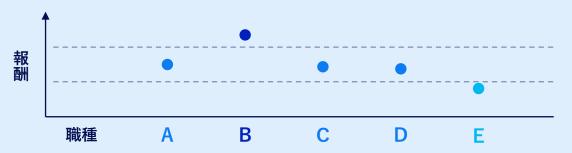




#### 全職種共通の報酬カテゴリ



#### 市場における職種毎の報酬の違いを反映



#### 職種に応じて3つの報酬カテゴリに区分



## 対話重視の評価制度

# 従来の評価記号と一律支給テーブル方式を廃止、 上司が報酬を決定

期初 期中



JDを参考に目標設定

従来の組織目標に加えて ポジションの期待値をJDで参照



高頻度な1on1で対話

日頃から成果発揮やキャリア実現に 向けた取り組みをすり合わせ



成果を報酬に読み替え

成果を踏まえ、組織責任者が個人の昇給率/賞与額を決定

# ラーニングカルチャーの醸成

自らキャリアを描き、自ら学習し、目指すキャリアへ挑戦する 本人主体の「ラーニングカルチャー」への変革を目指す

上司

キャリア開発支援

高頻度1on1による キャリアアドバイス



必要スキル明確化

公開JDから 自ら必要なスキルを把握



目指すキャリアプランに向けて自発的に学習

現在のポジション に必要なスキル 目指すポジションに必要なスキル

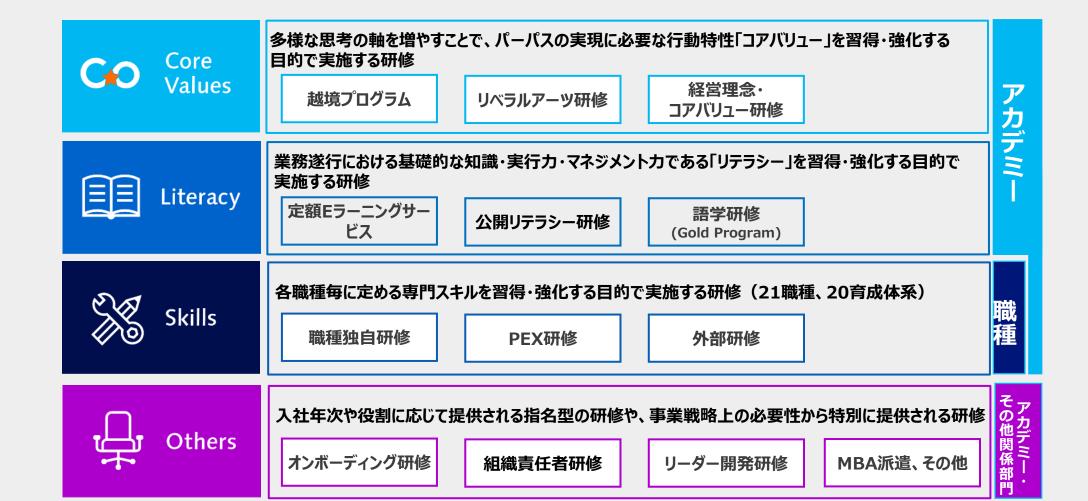
事業ニーズに基づく

新設

コネクトのラーニング機関 CONNECTers Academy

# CONNECTers' Academy 人材開発体系

#### 「コアバリュー」、「リテラシー」、「職種別スキル」の3軸で学びの機会を提供します



# Panasonic CONNECT